

教務ガイダンス

人間科学部 スポーツ健康科学科 1年次

※配布の「配布書類及び解説」に記載されているものが、
すべて手元にあるか確認してください。



アンケート

新入生対象 アンケートのお願い

新入生の入学動機・大学生活で取り組みたいことの把握や今後実施予定のクラス担任との面談に際しての基礎情報として活用することを目的に新入生アンケートを実施いたします。

QRコードからアンケートサイトに移動し
内容に沿ってご回答ください。

- ※ 回答時間短縮のため、学籍番号を記録できる設定で調査を実施しています。
- ※ 回答は統計的に処理され、個人が特定されることはありません。

QRコードを利用できない方はURL を入力してください。
<https://forms.office.com/r/HCM5EH8jyW>



大学とは

卒業するためには

履修登録の仕方(時間割作成)

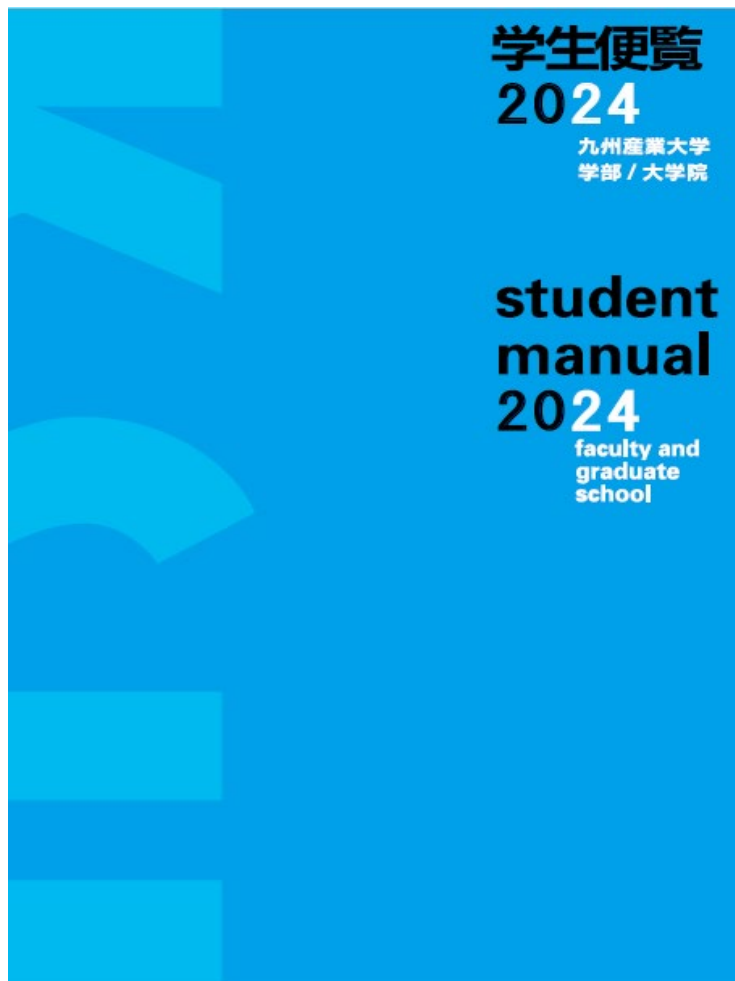
大学生活を過ごす上で

高校と大学の違い

	高校	大学
学期制	3学期制(原則)	2学期制(前学期・後学期)
授業時間	50分	100分
授業時間割 (履修)	指定されている (クラス共通)	自分自身で 選択 する
クラス制及び クラス担任	あり (1クラス10~20人程度)	あり (ゼミナール担当教員)
教室	指定されている (クラス共通)	選択した授業科目によって 異なる (授業科目ごとに指定)
卒業要件	学年制(原則)	単位制 (124単位以上) 各学部の卒業に必要な単位数を修得する

大学生は「自己選択→自己決定→自己責任」

学生便覧



在学中、すべてのルールは
学生便覧に基づいている

学年暦(P.1)

1年間のスケジュール

一般のカレンダーと**異なり**、
休暇期間・祝日授業日等
を掲載

学生便覧【建学の理想と理念について】

九州産業大学 1960年設立

創設者 中村治四郎(1907年~1974年)

〈建学の理想〉 学則 第1条 (学生便覧4P)

産学一如

産業と大学は車の両輪のように一体となって、
時々の社会のニーズを満たすべきである。

〈建学の理念〉 学則 第1条

市民的自覚と中道精神の振興
実践的な学風の確立

〈人材育成及び教育研究上の目的〉
学則 第1条の2 (学生便覧4P)

九州産業大学は、広く産業界の期待に応えられる
「実践力」「熱意」「豊かな人間性」を持った人材を輩出する大学になります。



学生便覧【修業年限・在学年限】

学則 第3条～第4条
(学生便覧 P5)

〈修業年限〉

第3条 本学の修業年限は、4年とする。

〈在学年限〉

第4条 学生は、8年を超えて在学することはできない。

2 前項の規定にかかわらず、編入学又は再入学を許可された学生は、修業すべき年数の2倍を超えて在学することはできない。

学生便覧5ページにマーカーなどを
引いてわかるようにしておきましょう

学年暦

前学期授業：4月8日(月)～7月19日(金)

後学期授業：9月16日(月)～12月24日(火)

[授業回数:半期14回・通年28回]

祝日授業実施日	4月29日(月)昭和の日 7月15日(月)海の日 9月16日(月)敬老の日 9月23日(月)振替休日(秋分の日) 10月14日(月)スポーツの日 ※授業日のため忘れずに登校すること！
補講日	土曜日または平日6限目に実施
チャレンジマンズ	夏季：7月28日(日)～9月15日(日) 春季：1月21日(火)～3月20日(木) ※長期休業期間中の学外での活動を推奨 (海外留学、ボランティア活動、インターンシップ参加など)

詳しい情報は、履修ガイドや教務部HPで確認可能

学年暦【定期試験・追試験】

定期試験

前学期 | 7月22日(月)～ 7月27日(土)まで

後学期 | 1月10日(金)～ 1月20日(月)まで

追試験

定期試験を**病気、その他やむを得ない事由**で受験できなかった学生に対して行う。

追試験を申し出ることができる事由は**学生便覧**を確認すること。(P249)

K'sLife(ケースライフ)



- ▶ [学生、教員、職員の方はこちら](#)
- ▶ [保護者の方はこちら](#)

個人の履修登録、成績、連絡通知について
閲覧可能なWEBサイト
※毎日確認すること

教務部ホームページ

時間割(授業・定期試験)など教務に関する情報を掲載

トップページ

- 教務課からのお知らせ
- よくある質問
- 利用の手引き
- 学籍関係 etc...

学部別ページ

- 履修・授業・卒業に関すること
- 時間割
- 学部からのお知らせ etc...

AIチャットbot



チャットbotに質問

まずはクリック！

- **24時間365日対応可能**なAIを使ったシステムです。
- 分からないことがあれば、まずはチャットbotに質問してみましょう！
- 教務部HP、K's Lifeの画面から質問できます。

履修登録



本年度の履修に関する手引書。
講義受講の注意事項を記載。
必ず一読し、履修登録すること。

自分で時間割を作成し、
K'sLifeで授業科目を
WEB登録すること

シラバス

科目コード	DFG30001		
科目名	九州地域学		
担当教員	千 相哲 木村 俊夫 古賀 彰生 雲俣 優 末松 剛 山下 永子 小池 嘉史 高山 和幸 田代 雅彦 基橋 誠 大方 優子 宮岡 祐司 森下 俊一郎 豊島 茂		
対象学年	1年	クラス	[001]
講義室	N302教室	開講学期	後期
曜日・時限	火4	単位数	2
授業形態		単位数	2
準備事項			
備考			
実務家教員	<input type="checkbox"/>		
A 講義概要/Class Outline	地域を取り巻く環境が大きく変化していく中で、地域住民が地域を見直し、誇りを持ち続けられる社会を実現し、地域社会が自律性・独自性を維持するためには、地域の文化的資源の再認識と価値付けが求められる。この授業では、専門領域の異なる教員が連携し、九州の地域社会、経済、産業、人々の暮らしを総合的に概観しながら、九州の地域課題の本質の基本認識、問題解決に必要な考え方、専門領域横断的分析方法や考察方法について学ぶ。【本授業は対面と遠隔を組み合わせて実施し、対面・遠隔の実施日程は初回の授業で指示します】		
B 講義計画(テーマ及び学習内容)	回	内容	
	1	九州の観光特性と観光ビッグバンについて学ぶ。	
	2	九州地域の地理的特性と主要産業の分布について、他の地域との関係について学ぶ。	
	3	九州地域における芸術文化を通じた地域活性化の取り組みについて学ぶ。	
	4	九州地域における農業について、その特徴を農産物ブランドから学ぶ。	
	5	九州地域における地方自治の現状と課題について学ぶ。	
	6	九州地域における様々な課題について、憲法、行政法、地方自治法について学ぶ。	
	7	公的統計を把握しながら、九州地域の人口構成・移動、住まい、暮らしについて学ぶ。	
	8	九州主要地域の国際戦略・都市マーケティング戦略について学ぶ。	
	9	地域に根ざした歴史史料に着目し、先人の育んできた地域社会・暮らしについて学ぶ。	
	10	アニメ聖地巡礼による九州地域への誘客の可能性について、事例から学ぶ。	
	11	温泉王国九州の魅力とは何か。温泉地域の観光の動向とまちづくりについて学ぶ。	
	12	九州の温泉旅館のおもてなしマネジメントについて学ぶ。	
	13	九州の旅行業界のニュービジネスについて学ぶ。	
	14	九州はひとつの理念と九州観光のブランディングについて学ぶ。	
C 到達目標/Class Goal	九州の地域社会や地域課題について学ぶことにより、学部全体の教育を埋め立て、地域社会の発展に貢献できる人材の育成を目指す。		
D 準備学習の内容(事前・事後学習)	事前学習：教科書の該当部分を事前に読んで講義に臨むこと。(30時間程度) 事後学習：教科書で講義内容を復習し、基礎知識や観光用語を確認すること。		
E 評価基準Grading Criteria	地域共創学部授業科目履修規程「成績評価基準」に基づいて評価する。秀で、可(C)60点から69点まで、不可59点以下		
F 評価方法/Grading Method	授業毎の小テストの結果を総合して評価する。		
G 受講上の注意/Class Rules	講義中は私語を慎むこと。また、講義室は座席指定を行う。		
H 受講前提/Prerequisite	本科目は地域共創学部の全員履修科目であるため、受講生数が教席のキャパをオーバーする場合は、地域共創学部の学生の履修を優先する。		
I 関連する科目Related Class	観光関連科目、地域づくり関連科目		

授業科目の内容・学修計画等を記載

K'sLifeで閲覧可能

※シラバスを確認の上で
履修登録すること

出席

入室登録

授業開始**10分前**から
授業開始**(チャイム)**まで

退室登録

授業終了**15分前**から
授業終了**10分後**まで



出席の登録は、各教室に設置のICカードリーダーに
学生証をかざす必要がある。

※学生証をかざす**時間帯**には注意すること。

休講・補講

休講: 授業担当者のやむを得ない理由で
授業が行われないこと。

補講: 休講した授業を補うために行う授業。
土曜日または平日の6限に実施。

※休講・補講の情報は**K' sLife**で通知。

大学の学修

1 時間割を作成、WEB履修登録を行う

時間割確定後、教科書を購入

2 授業に出席

休講・補講に気を付けること

3 レポート提出等、定期試験

4 卒業に必要な単位を修得

5 卒業



学生便覧・履修ガイド・
授業時間割表を参照すること

大学とは

卒業するためには

履修登録の仕方(時間割作成)

大学生活を過ごす上で

卒業要件と単位認定方法

「学則」・・・大学全体に関するルール

・第15条:卒業要件

別表第10は、P.66に記載。

卒業までに**124単位以上**必要。

・第18条:単位の認定

授業科目修了の認定は、筆記又は口頭による試験やその他適当な方法によって行われる。

成績評価は以下の表示形式。

秀(S)・優(A)・良(B)・可(C)・不可(D/E)

単位修得

教育課程

基礎教育科目

広く様々な学問を学び
人間力を養う

外国語科目

外国語によるコミュニケーション能力を養う
(英語・初修外国語)
「聞く・話す・読む・書く」

専門科目

特定の分野について
専門的に学ぶ
(学部・学科で異なる)

卒業(124単位以上)

卒業要件【必修・選択必修・選択科目について】

人間科学部 スポーツ健康科学科		*印は必修科目 △印は選択必修科目						
区分	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次	
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
学部 共通科目	*人間科学基礎	2	△対人支援の方法と行動	2				
	△健康科学概論	2						
	△心理学概論	2						
	△人間形成論	2						
	△発達心理学	2						
	△情報処理演習A	2						
	△情報処理演習B	2						
専 門 科 目	*スポーツ心理学	2						
	*健康管理概論	2	*スポーツ健康科学演習Ⅰ	2	*スポーツ健康科学演習Ⅱ	2		
	*スポーツ科学概論	2	*スポーツ健康科学Ⅱ	2	衛生学	2		
	スポーツマネジメント論	2	スポーツ栄養学	2	スポーツ医学	2		
	機能解剖学	2	栄養学入門	2	バイオメカニクス	2		
	スポーツ社会学	2	運動学(運動方法学を含む)	2	アクアエクササイズ	1		
	体づくり運動	1	体力トレーニング論	2	スノースポーツ実習	1		
	水泳	1	スポーツデータサイエンス	2	ハンドボール	1		
	サッカー	1	野球・ソフトボール	1	器械運動	1		
	ダンス	1	柔道	1	エアロビクスエクササイズ	1		
	バドミントン	1	剣道	1	ゴルフ実習	1		
	バレーボール	1	野外教育実習	1				
	*スポーツ健康科学演習基礎	2	陸上競技	1				
	インターンシップ	2	バスケットボール	1				
			公衆衛生学	2				
学 科 専 門 科 目	健康産業論	2	プロスポーツ実践講座	2	地域プロスポーツマネジメント論	2		
	スポーツビジネス概論	2	スポーツイノベーション論	2	スポーツファイナンス論	2		
	スポーツマーケティング論	2						
	生活習慣病概論	2	体力トレーニング演習	2	スポーツ医学演習 (救急措置を含む)	2	健康体力科学特論	2
	スポーツ科学測定演習 (速度・バイオ・心理・栄養)	2	体力測定評価演習	2	運動処方演習 (運動負荷制御)	2	健康産業施設研修	2
			健康づくり運動の理論	2	運動処方論	2		
					健康心理学	2		
			武道学概論	2	コーチング概論	2		
			テーピングマッサージ	1	コーチング演習	2		
					メンタルトレーニング論	2		
				アダブテッドスポーツ論	2			
学 科 専 門 科 目	スポーツ教育学	2	学校保健Ⅰ(小児保健含む)	2	教科指導法Ⅰ(保健体育)	2	学校体育指導演習	2
	スポーツ史	2	学校保健Ⅱ (学校安全及び緊急措置を含む)	2	教科指導法Ⅱ(保健体育)	2		
			精神保健	2	体育科教科内容論	2		
			保健体育科教育法	4				
			体育科教材研究演習	2				

〈専門科目〉

年次別授業科目配当表

4年間で履修できる専門科目が
全て記載されている。

1年生は「第1年次」の
配当科目が履修可能

《卒業するまでに必要な単位数》

* 必修科目 → 28単位

△ 選択必修科目 → 6単位以上

選択科目 → 62単位以上

卒業要件【外国語科目・基礎教育科目について】

区分	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次		
	授業科目(単位)		授業科目(単位)		授業科目(単位)		授業科目(単位)		
基礎教育科目	科目導入	大学スタディスキル (2)							
	学修基礎	実用国語(文章力)	(2)	実用国語(伝達力)	(2)				
		実用数学(計算力)	(2)	実用数学(活用力)	(2)				
		くらしの中の数学	(2)						
		AI導入 プログラミング導入 データリテラシー	(2) (2) (2)						
	キャリア	キャリア形成基礎論	(2)	キャリア開発論	(2)	キャリア形成戦略	(2)		
		主権者リテラシー 消費者リテラシー 九龍大立 学生サポーター 学生ボランティア入門	(2) (2) (2) (2) (2)						
	文理芸術融合科目	科目 クロス	実践クロス講座	(2)		インタラクティブディスカッション	(2)		
			実践クロス演習 実践力育成演習 課題解決演習 教養講座	(2) (2) (2) (2)					
		科目 コラボ	実践コラボ講座	(2)					
			実践コラボ演習	(2)					
	育 科 目	人文科学科目	日本の歴史	(2)					
			世界の歴史	(2)					
			哲学の世界	(2)					
文学の世界			(2)						
心理学の世界			(2)						
文化人類学 美学・美術史 芸術の世界			(2) (2) (2)						
社会科学科目		法学	(2)						
		日本国憲法 現代の政治 地理の世界 人権・同和問題 ジェンダーと社会 社会科学の世界	(2) (2) (2) (2) (2) (2)						
		自然科学	科学の世界	(2)					
			地球環境 生物の世界 自然科学の世界	(2) (2) (2)					
心と身体の健康	(2)								
健康科目	スポーツ科学演習 心と身体の健康	(2) (2)							
外国語科目	共通英語	Reading & Writing I (1) Reading & Writing II (1) Reading & Writing III (1) Reading & Writing IV (1)							
		Listening & Speaking I (1) Listening & Speaking II (1) Listening & Speaking III (1) Listening & Speaking IV (1)							
		English Plus (1) English Expressions (2)							
		Four Skills I (2) Four Skills II (2)	TOEIC Plus (2) Reading Focus (2)						
	キャリア・インターンシップ	Labo Training I (1) Labo Training II (1)	Writing Focus (2) Business English (2)						
		Domestic Job Training (4) Overseas Job Training (4)	English Pronunciation (2) Introduction to Translation (2)						
			Global Perspectives (2)						
	初修外国語科目	ドイツ語 I (1) ドイツ語 II (1) ドイツ語 III (1) ドイツ語 IV (1)	ドイツ語会話 I (1) ドイツ語会話 II (1) ドイツ語会話 III (1) ドイツ語会話 IV (1)						
		フランス語 I (1) フランス語 II (1) フランス語 III (1) フランス語 IV (1)	フランス語会話 I (1) フランス語会話 II (1) フランス語会話 III (1) フランス語会話 IV (1)						
韓国語 I (1) 韓国語 II (1) 韓国語 III (1) 韓国語 IV (1)		韓国語会話 I (1) 韓国語会話 II (1) 韓国語会話 III (1) 韓国語会話 IV (1)							
韓国語 II (1) 韓国語 III (1) 韓国語 IV (1)		韓国語会話 II (1) 韓国語会話 III (1) 韓国語会話 IV (1)							
韓国語 III (1) 韓国語 IV (1)		韓国語会話 III (1) 韓国語会話 IV (1)							
韓国語 IV (1) 韓国語会話 I (1) 韓国語会話 II (1) 韓国語会話 III (1) 韓国語会話 IV (1)									
中国語 I (1) 中国語 II (1) 中国語 III (1) 中国語 IV (1)		中国語会話 I (1) 中国語会話 II (1) 中国語会話 III (1) 中国語会話 IV (1)							
中国語 II (1) 中国語 III (1) 中国語 IV (1)		中国語会話 II (1) 中国語会話 III (1) 中国語会話 IV (1)							

〈基礎教育科目・外国語科目〉
年次別授業科目配当表
4年間で履修できる基礎教育科目
と外国語科目が
全て記載されている。

《卒業するまでに必要な単位数》
14単位以上

《卒業するまでに必要な単位数》
英語6単位以上

卒業要件【履修制限について】

1年間で履修できる上限単位数

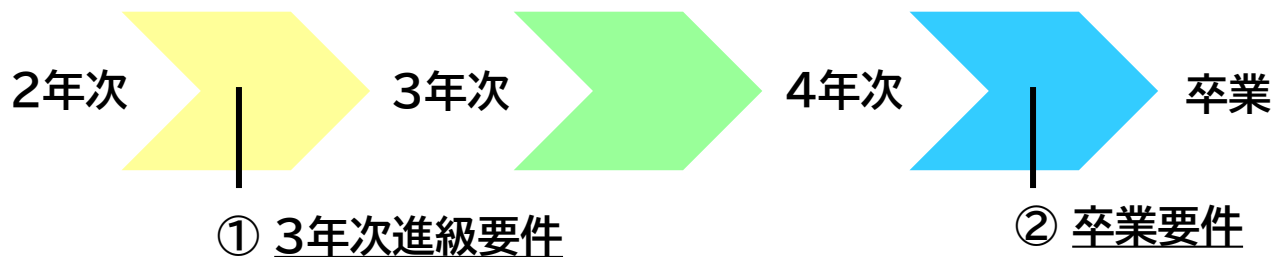
46単位

半期で履修できる上限単位数

30単位

※集中講義科目は履修上限には含まれません。

各年次ごとの要件

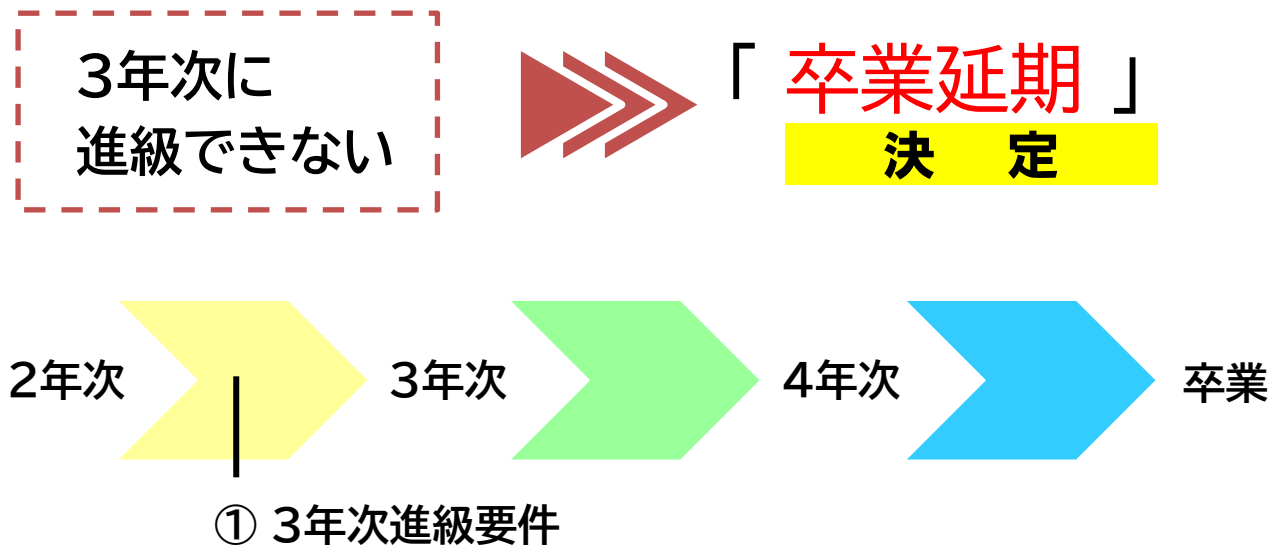


各要件をしっかりと理解し、計画的に履修登録を行いましょう。

卒業要件【履修制限について】

① 3年次進級要件

1年次及び2年次に配当されている授業科目を36単位以上修得していなければ、2年次のままとし、3年次に進級することができない。

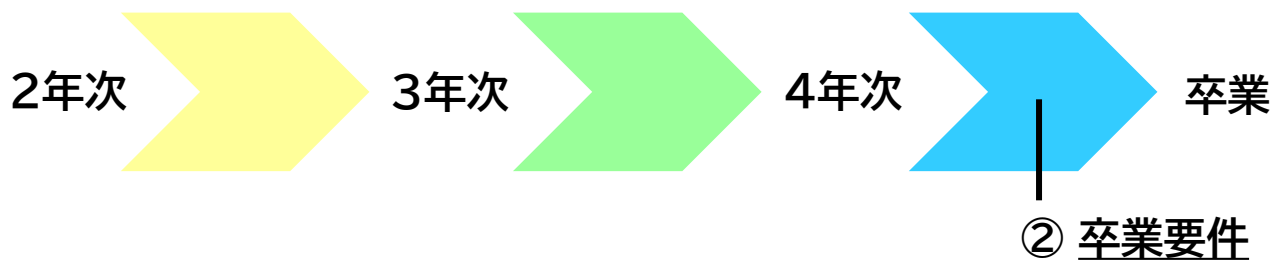


卒業要件【履修制限について】

② 卒業要件

卒業するまでに必要な単位は、**124単位**
ただし、下記の卒業要件を満たさなければならない。

授業科目区分		授業科目及び単位数					
		臨床心理学科		子ども教育学科		スポーツ健康科学科	
専門科目	必修科目	18単位	さらに専門科目、基礎教育科目、 外国語科目から16単位以上	44単位	さらに専門科目、基礎教育科目、 外国語科目から18単位以上	28単位	さらに専門科目、基礎教育科目、 外国語科目から8単位以上
	選択必修科目	6単位以上		4単位以上		6単位以上	
	選択科目	64単位以上		38単位以上		62単位以上	
基礎教育科目	14単位以上	14単位以上		14単位以上			
外国語科目	英語6単位以上	英語6単位以上		英語6単位以上			
合計		124単位以上		124単位以上		124単位以上	



大学とは

卒業するためには

履修登録の仕方(時間割作成)

大学生活を過ごす上で

授業時間割

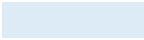



本日配布している授業時間割表は3種類

- ①「人間科学部 スポーツ健康科学科 授業時間割表」
 - ②「KSU基盤教育科目・教職・留学生(日本事情)科目」
 - ③「KSU基盤教育科目(外国語科目・留学生の日本語)」
- ※ ②と③は全学共通

授業時間割【見方について】

時間割表の見方

学科基幹科目 * 健康管理概論 熊谷 3201教室 【001】	科目区分 科目名称 担当者 講義室 (対象学籍番号)【履修クラス】
---	---

-  必修科目(科目名に*)
-  選択必修科目(科目名に△)
-  全員履修科目
-  集中講義科目

教室表記について

3000、3000B・・・3号館 (例)3301B・・・3号館3階

N000、S000・・・1号館 (例)N202・・・1号館N棟2階

2W000、2E000・・・2号館 (例)2W303・・・2号館W棟3階

OA0教室・・・1号館6階

40、50・・・中央会館 (例)42・・・中央会館4階

「人間科学部スポーツ健康科学科 授業時間割表」の下段に時間割の見方を記載しているので確認してください。



授業時間割【英語クラスについて】

事前に履修登録されている外国語科目

●「Reading & Writing I・II」

●「Listening & Speaking I・II」

英語プレイスメントテスト結果によりクラス分け。

4/6(土)に登録されるため、**K'sLifeを確認**すること。



基礎教育科目の国語科目と数学科目について(1年次生) 授業時間割【事前に登録された科目について】

4月2日(火)に実施した国語・数学プレイスメントテストの結果により、以下の科目が履修登録されている場合があります。この場合は必ず履修し、単位を修得してください。

【国語科目】

- ・低得点層:「実用国語(文章力)」「人文科学の世界」
- ・高得点層:「実践クロス講座(応用国語)」

※「実践クロス講座(応用国語)」は、夏休み集中講義で実施するため、年間履修上限単位数には含まない。

【数学科目】※文系学部のみ

- ・低得点層:「実用数学(計算力)」「くらしの中の数学」
「リメディアル数学」

※「リメディアル数学」は補習授業のため、単位は認定されない。



【文理芸融合科目】について

文理芸融合科目

— 文系 + 理工系 + 芸術系 —

基礎教育科目には「**文理芸融合科目**」という区分があります。

※「実践クロス講座」「実践コラボ演習」「教養講座」など

内 容

SDGs / **ダイバーシティ** / **AI** / **警察** / **囲碁** など

上記の内容も含め、基礎教育科目では幅広い教養を学べるように様々なジャンルが揃っています。

ぜひ興味のある科目を探してみてください。

AI・データサイエンス副専攻について

AI・データサイエンス副専攻について -学部横断型の学び-

1

社会において必要とされる、AI・データサイエンスに関する**基礎的な教養**を修得する。

2

本学に設置する分野から、横断的にAI・データサイエンスに関する様々な**知識・経験**を得る。

3

体系的な学修を通して、AI・データサイエンスの考え方を**理解・活用**することができる。

今後のためにぜひ受講してください。

※興味がある学生は学生便覧（P.283）を確認してください。

履修登録

履修登録期間

4月6日(土) 10:00

- 4月8日(月) 23:55 まで

※ 前学期・後学期及び通年科目すべてこの期間に登録すること。

履修登録変更期間

前学期 4月 9日(火)10:00 – 4月12日(金)23:55まで

後学期 9月 9日(月)10:00 – 9月20日(金)23:55まで

※ 他学部・他学科科目の履修はこの期間に申請すること。
他学部・他学科科目の履修希望者はまず教務部窓口へ。



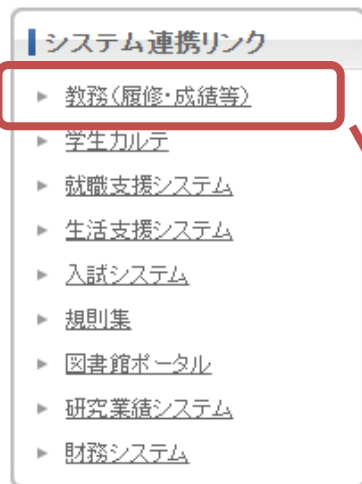
- 授業内容・教室の規模に応じて履修登録を制限している科目もある。
- 履修登録期間終了後は科目の追加登録はできません。

学籍情報の更新

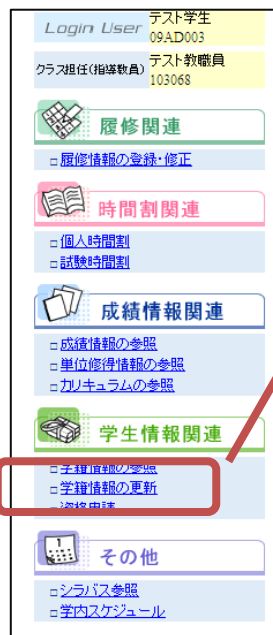
更新手順

まずはK's Lifeにログイン

1 教務(履修・成績等)をクリック



2 学籍情報の更新をクリック



3 学籍情報を入力

■学生基本情報		
学籍番号	09AD003	
カナ氏名	テスト学生09AD003	
学生氏名	テスト学生09AD003	
英字氏名	test	
E-mailアドレス		
携帯E-mailアドレス		
生年月日	2000.01.01(12歳)	性別
在学形態	一般学生	在籍状況
学生所属	芸術/デザイン/プロダクトデザイン	
スカラシップ情報		

住所変更等、WEB上で更新できない項目は教務課窓口に変更届を提出すること。

必ず**最新**の電話番号・アドレスに更新すること。

教科書購入Webサイト

Webサイト公開期間

4月3日(水) - 5月31日(金)

教科書受渡

受渡場所

3号館 8階 教科書受渡所

受渡期間

4月5日(金) - 4月26日(金)

※受渡期間終了後は1号館横 丸善売店で受け渡し



- 履修する科目のシラバスを確認すること
- 購入後の返品ができないため、履修登録が終了した後に購入すること。

スケジュール

大学とは

卒業するためには

履修登録の仕方(時間割作成)

大学生活を過ごす上で

教職資格等

教職・学芸員・社会教育主事・司書等
資格取得が可能

《教職課程》

1年次後学期から履修開始

7月頃教職ガイダンス実施(1年次生対象)

《司書・学芸員・社会教育主事》

1年次前学期から履修開始

資格課程ガイダンス(司書・司書教諭・学芸員・社会教育主事)

希望者は以下時間帯に**必ず出席**すること。

4月5日(金) 17:30～ S201教室

日本学生支援機構奨学金

※高校時に申請を行い「採用候補者」となった学生が対象

人間科学部 スポーツ健康科学科1年生

日程:4月5日(金)9:00~

場所:1号館2階 S201教室

※なお、高校時に申請していない方で、日本学生支援機構奨学金の貸与を希望される方につきましては、この説明会ではなく、新規在学採用の説明会を別途開催します。掲示板等で日程・集合時間等を確認のうえ、出席してください。ご不明な点については、1号館3階厚生課にお尋ねください。

本日以降スケジュール

4月3日(水)

学生生活オリエンテーション 12:00~13:00

1号館3階 S207教室

※学生便覧・履修ガイド・授業時間割表を**必ず持参**すること

4月4日(木)

履修登録説明会 15:00~16:00

23HS001~23HS050 … 1号館6階 OA教室3

23HS051~以降 … 1号館6階 OA教室2

4月5日(金)

新入生オリエンテーション 9:00~12:00

3号館4階3403・3405・3406AB教室

4月6日(土)

履修登録開始 10:00~

4月8日(月)

授業開始



※詳細は、新入生オリエンテーション等日程表を確認

資格取得講座等のWEBページ→ [Skill Up for MIRAI](#) 詳しくは大学HPからチェック！！

A banner image for 'Skill Up for MIRAI' featuring a woman in a library. The background shows bookshelves filled with books. The woman is sitting in a chair, looking thoughtful. The text 'Skill Up for MIRAI' is prominently displayed in white. Below it, the Japanese text 'あなたの未来に役立つ資格' is written. On the right side of the image, there is a smaller inset image of a woman sitting at a desk with a laptop, with the text 'ON CAMPUS MERIT' and '学内受講のメリット' overlaid.

KSU

...

MENU

Skill Up for MIRAI

あなたの未来に役立つ資格

ON CAMPUS MERIT

学内受講のメリット

《受講メリット》

- ①九産大生だけの特別価格！
- ②大学内で受講可能
- ③充実したサポート
- ④公務員を目指す公務員講座

取得資格によって

最大5万円の

奨励金制度あり！

※資格によって上限に違いがあります



九州産業大学キャリア支援センター LINE公式アカウント



※必ず登録してください！！

就職支援行事の案内に加えて、K'sLifeで流していない、細かな支援サービスやイベントのご案内等を配信しています！



ポイント

- ① 情報を逃さずゲット！
- ② 各種サービスに簡単アクセス！
- ③ 面接練習の予約ができる！
- ④ 通知OFFでもOK！



パソコンスキルアップ講習会

受講料

0円

PCが苦手、基礎スキルを習得したい、そんな方々にオススメです

Office系

Word、Excel、PowerPoint入門

デザイン系

Illustrator、Photoshop、Premiere Pro入門

設計製図

Vectorworks、AutoCAD入門

ゲーム開発

Unity入門

全9講座を開講



CLノート(私のCampus Lifeノート)

新2年次生対象

＼入力はクラス担任の指示に従って下さい／

実施内容

- ・1年次の目標に対する振り返り(未実施の学生のみ)
- ・2年次の目標設定

入力手順

総合情報基盤センター
ホームページの
TOPページから
動画マニュアルを
確認できます



教務課からのお願い

1. 電話に出てください

「**092-673-******」は大学からの大事な連絡です。
必ず電話に出るか、折り返しの連絡をしてください。

教務課人間科学部担当

092-673-5593

092-673-5587

2. 学籍情報を更新してください

メールアドレス・電話番号が変わったら必ず更新してください。
住所変更等、K'sLifeで更新できない項目が変わったら、必ず教務課に届出をしてください。

3. わからないことは何でも相談してください

分からないことがあったら、まずは自分で調べてみてください。
調べても分からなければ、すぐ聞く、連絡する、相談するなどしてください。

各種関係サイト



総合情報基盤センターホームページ

<https://www.cnc.kyusan-u.ac.jp/>

K'sLifeログインページ・Moodle・パスワード変更など



九州産業大学教務課ホームページ

<https://www.kyusan-u.ac.jp/eas/>

学部別時間割・定期試験時間割・チャットbotなど

自分のスマートフォンやパソコンでブックマークしておく则便利です